

「ふくすいき ~福水企~」通信

令和元年 12月号



この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

イベント等の詳しい情報等が得られるように、タイトルにはできる限り URL を埋め込んでいます。➡ (埋め込みマーク)
また、印刷物は QR コードからアクセスできます。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

【会計年度任用職員募集のお知らせ】

福岡地区水道企業団では、令和2年度から任用する会計年度任用職員を募集しています。各構成団体におかれましては、住民への周知などご協力をお願いします。[詳細はこちら。](#)



■ 企業団・構成団体の動き

●福岡都市圏総合水対策研究会の現地視察研修【参加しました】〔11/5(火)小石原川ダム外^{こいしわらがわ}〕

福岡都市圏総合水対策研究会(※)の現地視察研修が、佐田川と小石原川をつなぐ導水施設と朝倉市に建設中の小石原川ダムとで行われ、約40名が参加しました。

「導水施設は、平成31年4月にトンネルの掘削が完了。小石原川ダムは、令和元年9月にダム堤体の盛立が完了。今後は周辺整備の工事を行い、令和元年度の完成を目指して、引き続き工事を進めている。また、ダム建設の事業目的は、洪水調整や水道用水の供給、流水の正常な機能の維持などである」といった説明を受け、工事現場を見学しました。

2年前の九州北部豪雨と昨年の大雨により、導水施設が2回も土砂に埋まった苦労話や小石原川ダム建設に使う重機はバラバラにして運び込まれ、組み立てや整備を建設現場で行っていた話など、現場でしかわからない貴重な話をうかがえて、大変有意義な研修でした。

<総務課 井上>



導水施設の導水管



小石原川ダムの堤体

※福岡都市圏総合水対策研究会：福岡都市圏における総合的水対策の推進を図る調査研究を目的として、福岡都市圏17市町（10市7町）の水道事業関係者で構成。

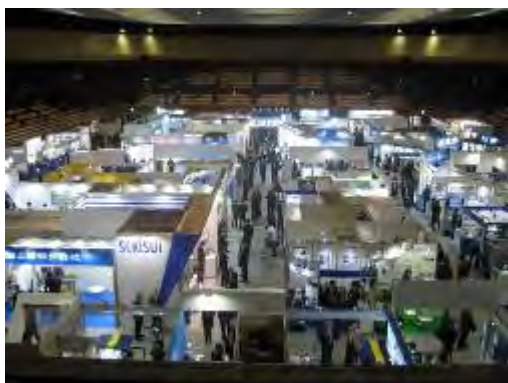
●日本水道協会令和元年度全国会議（第 95 回総会・水道研究発表会）【参加しました】〔11/6（水）～8（金）北海道函館市〕



総会の様子

当企業団の参加者は、計画（広域化）、リスク管理・災害対策、導・送・配水部門（アセットマネジメント）（管路管理）、事務、水質部門など、普段の業務に関連性の高いものを中心に聴講しました。

発表は、専門性の高い工事工法や水質調査といった内容のほか、団体個々による研究のみならず、産官学で連携した共同研究議題もありました。この発表は、縦横断的な連携を活かし、我々が「個」で行うことが多い日常業務では到達し難い成果を目指した研究についてのもので、とても興味深く刺激を受ける内容でした。



水道展の様子

11月6日から3日間にわたり、日本水道協会による令和元年度全国会議（水道研究発表会）が北海道函館市で開催され、当企業団からは財務課長のほか職員5名が参加しました。

総会では、水道事業に尽力した功績者の方々への表彰のほか、会員から提出された問題の討議がなされました。

研究発表会では、全国の企業、事業体、学識経験者の方々等から、全10部門（事務、計画、水源・取水、浄水、導・送・配水、給水装置、機械・電気・計装、水質、リスク管理・災害対策、英語）で、計488編の発表がありました。



研究発表の様子

同時開催された水道展では、各企業・団体において最新技術等の展示が一堂になされ、今後の事業・業務への採用技術の開拓にとっても有効な手段だと実感しました。

多くの企業がクラウド型管理システムの導入に取り組んでいたのが印象的でした。また、これまでは調査及びデータ提供を主軸にしていた企業も、データを踏まえた運用デザイン（施設更新計画）の提供に踏み込んでおり、水道事業体の一員として考えさせられる展示も多々ありました。

今回、参加して肌に感じたのは、人口減少を起因とした今後の事業運営手法の改革が既に目の前にあることでした。

関係省庁資料「人口減少等による事業経営の課題」、 「第四世代の水道（省人力型・施設供用型・再整理単純型）」をはじめ、研究発表で多くの聴講者が参加した議題の一つ「広域化関係（事業統合）」の他、平時・緊急時などの業務執行における横断的連携の模索、市場（企業）における統合型管理手法サービスの提案など、既に改革のスタートが切られていることを痛感させられ、身が引き締まる思いでした。

<施設課 秋吉>

●筑後川・矢部川水質事故対策訓練【参加しました】〔11/14（木）みやま市（矢部川）〕

筑後川・矢部川水質汚濁対策連絡協議会（事務局：国土交通省筑後川河川事務所）の主催で、平成5年から水質事故対策訓練が実施されています。この訓練は、水質事故発生時の体制整備と関係者の意識向上を図ることを目的に実施されており、当企業団から職員3名が参加しました。

今回はロープの結び方訓練から始まり、油の流出が広がることを防ぐためのオイルフェンス・油吸着マットの設置訓練、土のう積みによる流下拡散防止訓練、パックテストを用いた簡易水質分析訓練を行いました。また、魚の^{へいし}斃死とその原因、識別等の解説もありました。

水質事故は、利水・漁業・親水活動等、社会に与える影響が非常に大きく、発生時に迅速で的確な対応が要求されるものであり、このような訓練に参加する重要性を再認識できました。

<水質センター 増田>



油吸着マット設置訓練



簡易水質分析訓練

●西日本都市監査事務研修会〔11/14（木）～15（金）長崎県佐世保市〕

第67回西日本都市監査事務研修会が開催され、福岡地区水道企業団 ^{おおもりかずま}大森一馬代表監査委員（福岡市議会議員）及び監査事務局職員が参加しました。

初日は、開催都市監査委員の挨拶等の開会行事や同研修会の決算及び予算案等の報告の後、会議が開かれ、広島県府中市などから提案された6件の研究課題に対しての総務省行政課からの解説がありました。

また、翌日には、佐世保市政策推進センター長より「世界遺産・海軍・炭鉱～明治都市佐世保の軌跡」についての講演や総務省行政課行政書士係長による「監査基準(案)及び実施要領」の講義が行われました。

<監査事務局 御幡>



研修会の様子

●用水供給事業促進対策委員会・現地視察〔11/22（金）企業団委員会室、牛頸浄水場外〕

用水供給事業促進対策委員会（企業団議員全員で構成）を開催し、「福岡導水施設地震対策事業について」説明と質疑が行われました。

また、委員会終了後、監査委員と合同で牛頸浄水場・水質センター(大野城市牛頸)及び海水淡水化センター(福岡市東区奈多)の現地視察を行い、施設の現状について説明を受けました。

<議会事務局 御幡>



牛頸浄水場の視察



水質センターの視察



海水淡水化センターの視察

●筑後川水道三企業団工務部会の現場見学会【開催しました】〔11/27（水）福岡市博多区井相田〕

筑後川水道三企業団工務部会の主催により、当企業団の博多区井相田地区下原系送水管布設工事（その3）の現場見学会を開催し、各企業団の工務部会職員16名が参加しました。

本工事は、口径1,100mmの水道管を約1.6km布設するもので、このうち1.4kmはシールドマシンを用いて地下に布設します。

現場見学会では、工事概要等の説明後、発進立坑から地下に約20mほど降りてシールドトンネル（外径1,774mm）の施工状況等を見学してもらいました。 <施設課 藤吉>



説明の様子



地下約20mの立坑からシールドトンネルを見学

●春日那珂川水道企業団「第14回環境フェアinなかがわ」〔12/1（日）那珂川市エコピア・なかがわ〕

「環境フェアinなかがわ」（主催：環境フェア実行委員会）は、環境問題について住民の皆さまに幅広く周知し、環境に対する住民意識の高揚を図り、「自然と人がとけあう活力あふれるまちなかがわ」の実現に役立てることを目的に、毎年開催されています。

会場では、マイ箸づくり体験や自転車発電体験、再生自転車の抽選販売会など盛りだくさんのイベントが行われ、大勢の人でにぎわいました。

春日那珂川水道企業団も協力団体として、パネルや絵本の展示、水道水とミネラルウォーターの飲みくらべなどを行い、来場者にアルミ缶ボトル「ふくおかの水」（福岡地区水道企業団提供）を配布しました。



水の飲みくらべコーナーの様子



絵本の展示コーナーの様子

■ 水源地域との交流事業

実施レポート

●200 海里の森づくり・植樹〔11/9（土）大分県日田市中津江村〕

日田市中津江村において、200 海里の森づくり実行委員会の主催により、植樹活動が行われました。この催しは、筑後川上流域の森づくりを通して、有明海の水質環境づくりに貢献し、200 海里につながる豊かな水資源を未来の子どもたちに引き継ぐことを目的として、毎年開催されています。

当日は、福岡都市圏からは筑紫野市民 22 人や志免町民 21 人、大野城市、春日那珂川水道企業団、筑紫野市、志免町、福岡都市圏広域行政事業組合、当企業団事務局の職員が、地元からは中津江村農林業支援センターや（一財）中津江村地球財団の関係者など、あわせて約 80 人が参加しました。

植樹は、鯛生スポーツセンター内の斜面にモミジやサクラなど約 250 本を植樹し、それぞれの思いを記入した木札を吊るしました。

植樹終了後は、バーベキューでの昼食・交流会で親交を深めるとともに、鯛生金山の見学や砂金採りの体験で楽しみました。

参加者の皆さんは、植樹活動を通して水や森づくりの大切さを実感されたことと思います。

＜総務課 田子森＞



植樹の記念木札



植樹の様子



広い斜面に植樹



昼食・交流会



記念撮影



砂金採り



鯛生金山の坑道

●第 19 回水をつなぐ流域交流 in 下戸河内〔11/10（日）朝倉市江川〕

朝倉市江川地区において、福岡都市圏の住民の皆さんが、水源地域の住民の皆さんとの交流を通して、水の大切さや水を守る地域について理解を深めることを目的として、小石原川ダム・江川残存地区下戸河内ダム対策協議会の主催による交流会が開催されました。

当日は、地元の皆さんや福岡市民の皆さん、独立行政法人水資源機構、小石原川ダム建設に携わる J V 事業者、福岡県南広



植樹の様子

域水道企業団，朝倉市，福岡市，当企業団の職員など約 110 人が参加しました。まず，下戸河内地区の伐採地にイロハモミジ，カリン，ムラサキシキブ，ガマズミの苗木 50 本を植樹し，記念の植樹プレートを付けました。

その後，この行事のために整備された特設会場で開会式を行い，主催者あいさつや来賓の朝倉市長のあいさつなどがありました。

ミニ運動会では，参加者が 4 チームに分かれて，ムカデ競争，大縄跳び，大根リレー（バトンの代わりに大根を使用），玉入れの競技を行い，会場は和気あいあいで大いに盛り上がりました。

昼食・交流会では，地元婦人会による焼き鳥や豚汁などのほか，鹿肉など地元の食材を使った昼食をいただいた後，餅つき，さつまいもの収穫体験などの交流会で楽しみました。

地元と都市圏の皆さんが交流を深めるとともに，都市圏の皆さんが水源地域のことを知る良い機会になったと思います。 <総務課 田子森>



植樹記念プレート



大縄跳び



玉入れ



餅つき



↑

さつまいもの収穫体験 →



●小石原川・佐田川「ノーポイ」運動〔11/19（火）朝倉市佐田〕

江川ダム及び寺内ダム周辺において，独立行政法人水資源機構と甘木漁業協同組合の共催で，小石原川及び佐田川流域の河川愛護・水産資源保護を目的とした清掃活動が毎年実施されています。



寺内ダム

本年は，小石原川及び佐田川流域をあわせて 108 人の参加があり，当企業団が参加した佐田川流域の寺内ダム周辺においては，大野城市，太宰府市，春日那珂川水道企業団，福岡都市圏広域行政事業組合，当企業団の職員，水資源機構の職員など 57 名が参加しました。

参加者は 7 班に分かれ，ダム湖周辺の空き缶，ペットボトル，びんなどのゴミを回収し，リサイクルや適正処分のための分別作業を行いました。

回収したゴミは小石原川と佐田川を合わせて 350 kg でした。

大切な水資源や美しい環境を守るとともに、人々のマナー意識の向上を願って、今後も河川美化運動に積極的に参加してまいります。

＜総務課 田子森＞



ゴミ回収の様子



回収ゴミの分別作業



佐田川班の記念撮影

●市民参加の森づくり大会（植樹）〔11/23（土・祝）大分県日田市〕

日田市では、森林の有する地球環境保全や土砂災害防止、水源かん養などの公益的機能を守り育てていく機運を高めるとともに、上下流域住民の交流・親睦を深めることを目的として、毎年、「市民参加の森づくり大会」を開催しています。今年は、日田市萩尾公園の市有林で開催されました。

当日は、福岡都市圏広域行政事業組合が募集した住民 76 名をはじめ、日田市の市民やみどりの少年団、久留米市の市民や日田市、久留米市、福岡市、大野城市、春日那珂川水道企業団、当企業団事務局の職員など約 200 名が参加しました。

開会式では、水源地域を守る日田市に日頃の感謝の気持ちを込めて、当企業団、福岡市水道局、久留米市上下水道部からそれぞれ苗木を贈呈いたしました。その後、参加者の皆さんは、萩尾公園横の 0.71ha の広さの斜面にケンボナシ、センダン、ヤマモミジ、ヤマザクラなど 1,420 本の苗木を植樹し、苗木が大きくなるように思い思いに書いた記念のプレートを吊るしました。

植樹終了後は、だんご汁やシシ肉のジビエ料理の昼食をいただきました。特に「ひたジビエ試食コーナー」は大盛況でした。

昼食後、福岡都市圏の住民の皆さんは江戸時代の古い街並みが残っている豆田町に立ち寄り、思い思いに散策されていました。

今回の植樹により、災害に強い森づくり、森林に対する理解や関心が高められ、また、上下流域住民の交流・親睦も深められたことと思います。



記念プレート

＜総務課 田子森＞



苗木の贈呈式



植樹の様子



記念撮影（福岡都市圏など）



広い斜面に植樹



ジビエ試食コーナー



豆田町散策

■ 水源地域の主なイベント 【お出かけください】

1月の予定

● 大善寺玉垂宮の鬼夜 【1/7 (火) 久留米市大善寺町】

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

「大善寺玉垂宮の鬼夜」は、大晦日の夜から正月7日まで行われる「鬼会」の最終日に行われる行事で、1600年余りの伝統があり、日本三大火祭りの一つに数えられるとともに、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

仁徳天皇56年(368年)1月7日、勅命により藤大臣が、当地を荒し人民を苦しめていた賊徒・肥前国水上の桜桃沈輪を、闇夜に松明を照らして探し出し、首を打ち取って焼却したのが始まりだと言われています。

1月7日は、「鬼面尊神渡御・還御」や「汐井汲み神事」、「シオイカキ」といった神事後、21:00頃、二番鐘が打たれた後に、暗闇の中、奥神殿から鬼火(大晦日の夜神官が燧石で取った御神火)が出て、一斉に大松明に点火されます。

その後、燃え盛る大松明の前で「鉾面神事」が行われます。この「鉾面神事」は10分足らずと時間は短いですが、古式にのっとった、赤・青の天狗による相克の「魔払い神事」で、鬼夜の起源を表すとも言われています。

そして、いよいよ「大松明廻し」が始まります。長さ約13m、重さ約1.2tの「日本一」といわれる大松明6本が、紅蓮の炎を上げて燃え上がり、それを数百人の締め込み姿の氏子若衆が、「カリマタ(先が二又になった檜の棒)」で支えて、本殿を廻る様は圧巻です。その間、鬼は姿を隠したまま、シャグマ※の子どもたちに囲まれて鬼堂の周囲を7回半回ります。

この鬼の堂回りが終わると、一番松明が「惣門くぐり」を行います。これは、一番松明だけの特権で、燃え盛る大松明が狭い惣門をくぐり抜ける様子も見事です。

その後、鬼はシャグマの子どもや棒頭に護られて、密かに汐井場で禊をし、神殿に帰ります。鬼が神殿に戻ると、明りが灯されるとともに、厄鐘が、7・5・3と打たれ、行事が終わります。

なお、大松明の火の粉を浴びると無病息災といわれ、毎年、家内安全、災難消除、開運招福を祈願する多くの方々が賑わいます。

※ シャグマ：人の世ともう一つの世界(異界)との間を守る存在(「筑後の年中行事 12ヶ月 篠原正一著」とされ、特異な被り物を付けた鬼の警護役)

日時 令和2年1月7日(火) 13:00~23:30頃

※ 大松明点火は21:00過ぎ頃~

開催場所 大善寺玉垂宮(久留米市大善寺町宮本1463-1)

問い合わせ先 大善寺玉垂宮社務所 TEL 0942-27-1887



大松明廻しの様子



■ 水道管の凍結防止策

寒さが厳しくなると、水道管が凍ったり、破裂したりすることがありますので、水道管の冬支度をお願いします。



○ 低温注意報が発令されたら

低温のため水道管の凍結・破裂など著しい被害が予想される場合、低温注意報が発令されます。

→ [福岡管区気象台HPはこちら](#)

冬の冷え込みが厳しいときは、気象情報に注意していただき、次の凍結防止策を行ってください。

○ 凍結しやすい水道管

- ・屋外に露出している管
- ・北側の日陰にある管
- ・風当たりの強い場所にある管



○ 家庭でできる凍結防止策

水道管の凍結防止には保温が一番の対策です！

- ・厚手の布や保温チューブ（市販品）で蛇口の上まで包み込んで、ビニールなどで防水してください。
- ・メーターボックスの中にも布や新聞紙を詰めて保温します。
- ・太陽熱温水器やボイラー、湯沸かし器などは元せんを閉め、水抜きしてください。

○ 水道管が凍ってしまったときは？

- ・凍った部分にタオルなどを被せて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。

※急に熱いお湯をかけると、水道管が破裂することがあるので注意してください。

○ 水道管が破裂した場合

- ・メーターボックス内のバルブ（元せん）を閉め、水を止めてください。

また、破裂した箇所を布やテープでふさいでから、お住いの市町等の指定給水装置工業者に修理を依頼してください。

※水道メーターから宅内の修理費は自己負担となります。

→ [各市町等の連絡先はこちら](#)

■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、佐賀県と福岡県の県境に位置する「脊振山(せふりさん)」を紹介します。

脊振山は佐賀県と福岡県の県境に位置する標高 1,055mの脊振山系最高峰の山で、山頂には石で造られた脊振神社の上宮や航空自衛隊のレーダー基地があります。

車で山頂近くまで行くことができ、かなり広い駐車場もあり、トイレや自動販売機も完備されドライブや景色を楽しむ人が多く訪れています。

駐車場から山頂に向かう階段の途中では、フェンス越しの自衛隊基地内にまつられた^{えんのきょうじや}役行者像を見ることができます。役行者とは、飛鳥時代から奈良時代に奈良を中心に活動していたと考えられる^{じゅじゆつしや}呪術者（まじない師）だそうです。

山頂からは天気が良ければ、遠く有明海の彼方に雲仙岳・福岡市街から玄界灘まで一望でき、東側に向けて開けているので、日の出を見るには絶好の条件を備えています。 <総務課 山北>



脊振山頂より南東方向を望む



○脊振山頂への交通・アクセス

車の場合 長崎自動車道 東脊振 IC より国道 385 号線・県道 136 号線経由で駐車場まで
約 19km(約 30 分)

福岡都市高速環状線 野芥 IC より国道 263 号線・県道 136 号線経由で駐車場まで
約 25km (約 50 分)

駐車場より山頂まで徒歩約 300m

水 源 情 報

企業団ホームページの【水源情報】は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
【水源情報】が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ【水源情報】アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>

編 集 後 記

昨年の12月号の編集後記を読み返してみると、大阪北部地震、西日本豪雨、連日40度超えの猛暑、台風21号による高潮で関西空港の滑走路やターミナルビルの浸水・停電で閉鎖・連絡橋にタンカーが衝突し一時孤立、北海道で国内初のエリア全域停電などの災害が発生したと書いています。

今年も、8月の九州北部大雨、9月には台風15号首都圏を直撃・千葉で倒木による長期間停電、10月にも台風19号襲来による千曲川・多摩川・阿武隈川等の氾濫、首里城火災など災害に関することが思い出されます。

元号が平成から令和に変わった今年、祭日となった10月22日、東京は前日から雨でしたが、即位礼正殿の儀が始まると雨が上がり虹が架かったそうです。

令和になっても災害が多発していますが、令和の時代は明るい未来が待っていることの前触れではないでしょうか。

今年も一年間「ふくすいき」作成に当たりご協力いただきありがとうございました。

来年もよろしく願いいたします。良いお年をお迎えください。

<老ライダー>

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしく願いします。

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○所在地

〒816-0971 大野城市牛頸一丁目1番1号

○見学日

・月曜日から金曜日（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は，7日前までに電話で予約のうえ，書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

※ 施設見学の予約状況の確認，申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では，企業団ホームページや SNS（Facebook ページ，Twitter）を通じて，企業団が行う事業や取り組み，水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について，面白い，役に立ったなどと思ってくださった方は，ぜひ，SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って，多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ



福岡地区水道企業団

